

14	形成外科	14	
15	美容外科	15	
16	脳神経外科	16	
17	呼吸器外科	17	
18	心臓血管外科	18	
19	小児外科	19	
20	産婦人科	20	
21	産科	21	
22	婦人科	22	
23	眼科	23	
24	耳鼻いんこう科	24	
25	気管食道科	25	
26	皮膚科	26	
27	泌尿器科	27	
28	性病科	28	
29	肛門科	29	
30	リハビリテーション科	30	
31	放射線科	31	
32	麻酔科	32	
33	歯科	33	
34	矯正歯科	34	
35	小児歯科	35	
36	歯科口腔外科	36	

(6) 特殊診療設備は？

1	ICU	I-(6)-1		床
2	CCU	I-(6)-2		床
3	NICU	I-(6)-3		床
4	母体・胎児集中治療管理室	I-(6)-4		床
5	無菌治療室（手術室は除く）	I-(6)-5		床
6	放射線治療病室	I-(6)-6		床
7	全身用X線CT	I-(6)-7		台
8	MRI	I-(6)-8		台
9	RI診断装置	I-(6)-9		台
10	リニアック，ペータトロン，マイクロトロン	I-(6)-10		台
11	人工腎臓（透析）装置	I-(6)-11		台

II 診療実績についておたずねします。

(1)	初診患者数（初診料算定患者数で救急患者も含まれます。）			
1	平成7年（または年度）	II-(1)-1		名
2	平成8年（または年度）	II-(1)-2		名
3	平成9年（または年度）	II-(1)-3		名
(2)	紹介患者数			
1	平成7年（または年度）	II-(2)-1		名
2	平成8年（または年度）	II-(2)-2		名
3	平成9年（または年度）	II-(2)-3		名
(3)	延べ外来患者数（平成9年または年度）	II-(3)		名
(4)	延べ入院患者数（平成9年または年度）	II-(4)		名
(5)	入院患者の平均在院日数（平成9年または年度）	II-(5)		日

Ⅲ 救急医療体制についておたずねします。

(1) 貴院の救急体制は？

- 1 二次
- 2 三次
- 3 参加していない

Ⅲ-(1)

前項で1または2の場合、以下の設問にお答えください。

(2) 当直体制は何人でおこなっていますか。

- 1 平日夜間
- 2 休日
- 3 休日夜間

Ⅲ-(2)-1 名
Ⅲ-(2)-2 名
Ⅲ-(2)-3 名

(3) 救急部はありますか。

- a ある
- b ない

Ⅲ-(3)

(4) aの場合、救急部専属の医師数は？

Ⅲ-(4) 名

(5) 平成9年（または年度）に救急外来を受診した患者数は？

Ⅲ-(5) 名

(6) 平成9年（または年度）に救急車で搬送された患者数は？

Ⅲ-(6) 名

(7) 平成9年（または年度）に救急で入院した患者数は？

Ⅲ-(7) 名

Ⅳ 研修体制についておたずねします。

(1) 研修指定病院ですか。

- a 総合診療方式
- b ローテート方式
- c 研修指定病院でない

Ⅳ-(1)

aまたはbの場合、以下の設問にお答えください。

(2) 平成10年度採用人数は？

Ⅳ-(2) 名

(3) 研修期間は？

- 1 1年間
- 2 2年間

Ⅳ-(3)

cの場合、次の設問にお答えください。

(4) 今後、研修指定をうける予定はありますか。

- 1 準備中である。
- 2 研修指定は不可能。
- 3 受ける予定はない。

Ⅳ-(4)

Ⅴ 病診連携についておたずねします。

(1) 貴病院において病診連携を行っていますか。

- 1 システムを構築して行っている。
- 2 システムとしてはないが、実質的には行っている。
- 3 行っていない。

Ⅴ-(1)

前項で1の場合、以下の質問に教えてください。

(2) そのシステムはいつから始まりましたか。

Ⅴ-(2) 年 月

(3) 運営協議会（または準ずるもの）はありますか。

- 1 ある
- 2 ない

Ⅴ-(3)

(4) 病診連携室（またはそれに準ずるもの）はありますか。

- a ある
- b ない

Ⅴ-(4)

前項でaの場合、以下の設問にお答えください。

(6) 病診連携室はどこにありますか。

- 1 病院内
- 2 地区の医師会
- 3 その他 ()

V-(6)

(7) 病診連携室には専従者はいますか。

- 1 1名
- 2 2名
- 3 3名以上
- 4 いない

V-(7)

(8) 病診連携室の運営費はどのくらいですか (年間)。

V-(8) 円

(9) そのうち人件費はどのくらいですか (年間)。

V-(9) 円

(10) 運営費はどこが負担していますか (複数回答可)。

- 1 病院が負担。
- 2 地区の医師会が負担。
- 3 その他 ()

V-(10)

(11) 病診連携専用の紹介状はありますか。

- 1 病院の紹介状を紹介医に配布している。
- 2 ない。

V-(11)

(12) 院外からの紹介方法は次のどれですか (複数回答可)。

- 1 本人持参
- 2 FAX
- 3 郵送
- 4 その他 ()

V-(12)

(13) 貴院からの返答方法は次のどれですか (複数回答可)。

- 1 本人持参
- 2 FAX
- 3 郵送
- 4 その他 ()

V-(13)

VI 登録医制度についておたずねします。V-(1)で1と答えた場合のみお答えください。

(1) 貴院の病診連携は登録医制 (または連携医など) をとっていますか。

- a はい
- b いいえ

VI-(1)

前項でaの場合、以下の設問にお答えください。

(2) 登録医数は現在何名ですか。

VI-(2) 名

(3) 歯科医師も含まれていますか。

- 1 含まれている
- 2 含まれていない

VI-(3)

(4) 連携している地区・会員数・そのうちの登録医数は?

(記入欄が足りない場合は、別添してください。登録医が1名の地区でも記入のこと)

	地区医師会名
VI-(4)-1	<input type="text"/>
VI-(4)-2	<input type="text"/>
VI-(4)-3	<input type="text"/>
VI-(4)-4	<input type="text"/>
VI-(4)-5	<input type="text"/>

会員数	登録医数
<input type="text"/> 名	<input type="text"/> 名
<input type="text"/> 名	<input type="text"/> 名
<input type="text"/> 名	<input type="text"/> 名
<input type="text"/> 名	<input type="text"/> 名
<input type="text"/> 名	<input type="text"/> 名

aの場合、以下の設問にお答えください。

(2) 年間患者数はどのくらいですか。

XI-(2) 名

(3) 年間延べ診察回数はどのくらいですか。

XI-(3) 回

bの場合、以下の設問にお答えください。

(4) 在宅医療の後方支援をおこなっていますか。

1 行っていない。

XI-(4)

2 在宅で対応できない患者の入院治療を行っている。

3 その他 ()

調査票A 統計結果

I 概要

	回答数	最小	最大	平均	標準偏差
(2) 許可病床数					
1 精神病床	23	0.00	859.00	157.30	215.95
2 伝染病床	17	0.00	50.00	10.59	14.35
3 結核病床	20	0.00	100.00	17.55	23.36
4 その他	56	24.00	1638.00	387.84	308.65
5 合計	46	80.00	1271.00	471.98	263.00
6 療養型病床郡	12	0.00	739.00	125.00	232.97
(3) 全職員数	48	49.00	1710.00	518.77	392.18
(4) 医師数					
1 常勤	56	3.00	351.00	58.98	70.71
2 非常勤	46	0.00	287.00	20.57	51.85
(6) 特殊診療設備					
1 ICU	24	0.00	14.00	6.50	4.02
2 CCU	22	0.00	10.00	3.27	2.99
3 NICU	20	0.00	25.00	7.80	6.75
4 母胎集中治療室	10	0.00	4.00	0.70	1.27
5 無菌治療室	15	0.00	17.00	2.67	4.17
6 放射線治療室	11	0.00	3.00	0.55	0.99
7 全身用X線CT	53	0.00	5.00	1.68	0.95
8 MRI	37	0.00	4.00	1.35	0.71
9 RI診断装置	33	0.00	10.00	1.67	1.65
10 リニアックペ-タロ	26	0.00	2.00	1.00	0.55
11 人工腎臓装置	33	0.00	42.00	12.55	9.62

II 診療実績

(1) 初診患者数					
1 平成7年	46	166.00	73602.00	25595.26	22013.47
2 平成8年	49	196.00	73909.00	25723.35	21792.92
3 平成9年	51	214.00	75795.00	24339.06	21323.20
(2) 紹介患者数					
1 平成7年	29	24.00	9579.00	2899.45	2887.40
2 平成8年	38	23.00	13925.00	3508.76	3746.40
3 平成9年	46	21.00	13739.00	3838.28	4115.96
(3) 延べ外来患者数	55	3133.00	655416.00	240452.49	195038.32
(4) 延べ入院患者数	55	489.00	479714.00	144848.02	100291.87
(5) 患者の平均在院日数	54	12.00	658.00	111.61	167.82

III 救急医療体制

(2) 当直体制人数					
1 平日夜間	31	1.00	30.00	10.90	6.97
2 休日	33	1.00	38.00	11.39	8.25
3 休日夜間	34	1.00	33.00	11.21	7.73
(4) 救急部専属医師数	12	0.00	8.00	3.83	2.37
(5) 9年救急受診患者数	29	2.00	38540.00	12683.55	10104.67
(6) 9年救急搬送患者数	31	3.00	5523.00	1834.71	1580.19
(7) 9年救急入院患者数	30	2.00	7668.00	1600.67	1652.57

IV 研修体制

(2) 平成10年度採用人数	19	0.00	44.00	12.63	12.54
----------------	----	------	-------	-------	-------

V 病診連携

(8) 病診連携室運営費	13	0.00	23560763.02	305827.92	6358309.69
(9) 人件費	13	0.00	20486422.02	368186.31	5513677.42

VI 登録医制度

(2) 登録医数	15	33.00	717.00	166.07	156.34
----------	----	-------	--------	--------	--------

VII 院外医師の病院訪問

(5) 1年間の訪問医師数	13	0.00	352.00	56.77	99.82
(6) 1年間の訪問歯科医数	11	0.00	0.00	0.00	0.00

VIII 院外医師の研修

(4) 医師対象の研修会数	33	0.00	60.00	8.55	10.42
(5) 歯科医対象の研修会数	29	0.00	3.00	0.52	0.93

IX 病院内機器の共同利用

(4) CTの月平均利用数	21	0.00	1500.00	272.95	440.69
(5) MRIの月平均利用数	16	0.00	500.00	135.81	176.68

X 病診連携ベッド

(4) 床数	4	0.00	40.00	13.50	15.71
(7) ベッド利用状況(月平均)	6	0.00	880.00	166.00	320.15

XI 在宅医療

(2) 年間患者数	22	2.00	14600.00	1204.50	3244.84
(3) 年間延べ診療回数	22	12.00	13000.00	875.41	2677.65

I - (1) 開設者

厚生省	文部省	労働福祉事業団	その他	都道府県	市町村	日赤	済生会	北海道社会事業会	厚生連	国民健康保険団体連合
4 6.8	1 1.7	1 1.7	0 -	2 3.4	18 30.5	1 1.7	0 -	0 -	1 1.7	0 -

全国社会保険協会連合	厚生年金事業振興団	船員保険会	健康保険組合・連合会	共済組合・連合会	国民健康保険組合	公益法人	医療法人	学校法人	会社	その他の法人
0 -	0 -	0 -	1 1.7	1 1.7	0 -	2 3.4	21 35.5	3 5.1	1 1.7	2 3.4

個人	医育機関	回答なし	合計
0 -	0 -	0 -	59 100.0

※ $df=23$ $\chi^2=270.0847$ 0.5%水準で有意

I - (5) 診療科名

内科	呼吸器科	消化器科	循環器科	小児科	精神科	神経科	神経内科	心療内科	アレルギー科	リウマチ科
58 98.3	20 33.9	27 45.8	31 52.5	44 74.6	41 69.5	17 28.8	28 47.5	5 8.5	4 6.8	6 10.2

外科	整形外科	形成外科	美容外科	脳神経外科	呼吸器外科	心臓血管外科	小児外科	産婦人科	産科	婦人科
48 81.4	47 79.7	14 23.7	0 -	36 61.0	13 22.0	16 27.1	10 16.9	33 55.9	6 10.2	10 16.9

眼科	耳鼻いんこう科	気管食道科	皮膚科	泌尿器科	性病科	肛門科	リハビリテーション科	放射線科	麻酔科	歯科
43 72.9	43 72.9	1 1.7	43 72.9	42 71.2	0 -	9 15.3	40 67.8	42 71.2	34 57.6	41 69.5

矯正歯科	小児歯科	歯科口腔外科	回答なし	回答者数
2 3.4	4 6.8	32 54.2	0 -	59 100.0

※ I-5は30個までの複数回答
※ 複数回答の設問のため検定不能

III - (1) 救急体制

二次	三次	参加していない	回答なし	合計
26 44.1	11 18.6	21 35.6	1 1.7	59 100.0

※ $df=2$ $\chi^2=6.0345$ 5.0%水準で有意

III-(3) 救急部はあるか

あ る	な い	回答なし	合 計
14 37.8	23 62.2	0 -	37 100.0

※ $df=1$ $\chi^2=2.1892$ $N.S.$

IV-(1) 研修指定病院であるか

総合診療 方式	ローテート 方式	研修指定病 院ではない	回答なし	合 計
15 25.4	8 13.6	35 59.3	1 1.7	59 100.0

※ $df=2$ $\chi^2=20.3103$ 0.5% 水準で有意

IV-(3) 研修期間

1年間	2年間	回答なし	合 計
2 8.7	19 82.6	2 8.7	23 100.0

※ $df=1$ $\chi^2=13.7619$ 0.5% 水準で有意

IV-(4) 研修指定をうける予定はあるか

準備中 である	研修指定は 不可能	受ける予定 はない	回答なし	合 計
4 11.4	2 5.7	15 42.9	14 40.0	35 100.0

※ $df=2$ $\chi^2=14.0000$ 0.5% 水準で有意

V-(1) 病診連携を行っているか

システム構築し 行っている	システムと してはない	行ってい ない	回答なし	合 計
28 47.5	0 -	2 3.4	29 49.1	59 100.0

※ $df=2$ $\chi^2=48.8000$ 0.5% 水準で有意

V-(3) 運営協議会(または準ずるもの)はあるか

あ る	な い	回答なし	合 計
22 78.6	4 14.3	2 7.1	28 100.0

※ $df=1$ $\chi^2=12.4615$ 0.5% 水準で有意

V-(4) 病診連携室(または準ずるもの)はあるか

あ る	な い	回答なし	合 計
27	1	0	28
96.4	3.6	—	100.0

※ $df=1$ $\chi^2=24.1429$ 0.5%水準で有意

V-(6) 病診連携室はどこにあるか

病院内	地区の医師会	その他	回答なし	合 計
25	1	0	1	27
92.6	3.7	—	3.7	100.0

※ $df=2$ $\chi^2=46.2308$ 0.5%水準で有意

V-(7) 病診連携室には専従者はいるか

1 名	2 名	3名以上	いない	回答なし	合 計
2	4	2	18	1	27
7.4	14.8	7.4	66.7	3.7	100.0

※ $df=3$ $\chi^2=27.5385$ 0.5%水準で有意

V-(10) 運営費はどこが負担しているか

病院が負担	地区の医師会が負担	その他	回答なし	回答者数
12	5	0	10	27
44.4	18.5	—	37.0	100.0

※ V-10は3個までの複数回答
※ 複数回答の設問のため検定不能

V-(11) 病診連携室専用の紹介状はあるか

病院の紹介 区に配布	な い	回答なし	合 計
20	7	0	27
74.1	25.9	—	100.0

※ $df=1$ $\chi^2=6.2593$ 2.5%水準で有意

V-(12) 院外からの紹介方法

本人持参	FAX	郵 送	その他	回答なし	回答者数
25	20	10	1	0	27
92.6	74.1	37.0	3.7	—	100.0

※ V-12は4個までの複数回答
※ 複数回答の設問のため検定不能

V-(13) 返答方法

本人持参	FAX	郵送	その他	回答なし	回答者数
24 88.9	19 70.4	23 85.2	3 11.1	0 -	27 100.0

※ V-13は4個までの複数回答
 ※ 複数回答の設問のため検定不能

VI-(1) 病診連携は登録医制をとっているか

はい	いいえ	回答なし	合計
18 64.3	9 32.1	1 3.6	28 100.0

※ $df=1$ $\chi^2=3.0000$ 10.0%水準で有意

VI-(3) 歯科医師も含まれているか

含まれている	含まれていない	回答なし	合計
3 16.7	14 77.7	1 5.6	18 100.0

※ $df=1$ $\chi^2=7.1176$ 1.0%水準で有意

VII-(1) 院外の医師または歯科医師が診察できるか

できる	紹介した患者のみ診察	できない	回答なし	合計
8 13.6	10 16.9	39 66.1	2 3.4	59 100.0

※ $df=2$ $\chi^2=31.6842$ 0.5%水準で有意

VII-(2) 治療行為もできるか

できる	できない	回答なし	合計
7 38.9	10 55.5	1 5.6	18 100.0

※ $df=1$ $\chi^2=0.5294$ N. S.

VII-(3) 控え室はあるか

ある	ない	回答なし	合計
15 83.3	3 16.7	0 -	18 100.0

※ $df=1$ $\chi^2=8.0000$ 0.5%水準で有意

VII-(4) 白衣は用意されているか

用意している	用意していない	回答なし	合計
16 88.9	2 11.1	0 —	18 100.0

※ $df=1$ $\chi^2=10.8889$ 0.5%水準で有意

VII-(7) 院外医師の病院訪問を行っていない理由

必要ない	わからない	その他	回答なし	合計
11 28.2	10 25.6	12 30.8	6 15.4	39 100.0

※ $df=2$ $\chi^2=0.1818$ N. S.

VII-(8) 院外医師の病院訪問を行う予定はあるか

平成11年から行う	2~3	予定はない	回答なし	合計
1 2.6	2 5.1	29 74.4	7 17.9	39 100.0

※ $df=2$ $\chi^2=47.3125$ 0.5%水準で有意

VII-(1) 院外医師との研修会(勉強会、症例検討会、カンファレンスなど)を行っているか

行っている	行っていない	回答なし	合計
36 61.0	21 35.6	2 3.4	59 100.0

※ $df=1$ $\chi^2=3.9474$ 5.0%水準で有意

VII-(3) 病院内の研修会の案内を送っているか

送っている	送っていない	回答なし	合計
28 77.8	8 22.2	0 —	36 100.0

※ $df=1$ $\chi^2=11.1111$ 0.5%水準で有意

VII-(6) 研修会を行っていない理由

必要ない	わからない	その他	回答なし	合計
5 23.8	7 33.3	7 33.3	2 9.5	21 100.0

※ $df=2$ $\chi^2=0.4211$ N. S.

VIII-(7) 研修会を行う予定はあるか

平成11年から行う	2～3	予定はない	回答なし	合計
0	1	18	2	21
—	4.8	85.7	9.5	100.0

※ $df=2$ $\chi^2=32.3158$ 0.5%水準で有意

IX-(1) 院外医師はCT・MRIなどを利用できるか

直接予約して利用	診療科を通して利用	できない	回答なし	合計
11	14	29	5	59
18.6	23.7	49.2	8.5	100.0

※ $df=2$ $\chi^2=10.3333$ 1.0%水準で有意

IX-(2) 院外の歯科医師も利用できるか

利用できる	利用できない	回答なし	合計
19	5	1	25
76.0	20.0	4.0	100.0

※ $df=1$ $\chi^2=8.1667$ 0.5%水準で有意

IX-(3) 共同利用機器の種類

C T	M R I	その他	回答なし	回答者数
25	19	13	0	25
100.0	76.0	52.0	—	100.0

※ IX-3は3個までの複数回答
※ 複数回答の設問のため検定不能

IX-(6) 病院内機器を利用できない理由

必要ない	わからない	その他	回答なし	合計
8	6	8	7	29
27.6	20.7	27.6	24.1	100.0

※ $df=2$ $\chi^2=0.3636$ N. S.

IX-(7) 病院内機器利用を行う予定はあるか

平成11年から行う	2～3	予定はない	回答なし	合計
0	0	23	6	29
—	—	79.3	20.7	100.0

※ $df=2$ $\chi^2=46.0000$ 0.5%水準で有意

X-(1) 院外医師が入院施設を利用できるか

利用できる	利用できない	回答なし	合計
8 13.6	49 83.0	2 3.4	59 100.0

※ $df=1$ $\chi^2=29.4912$ 0.5%水準で有意

X-(2) 院外の歯科医師も利用できるか

利用できる	利用できない	回答なし	合計
3 37.5	4 50.0	1 12.5	8 100.0

※ $df=1$ $\chi^2=0.1429$ N.S.

X-(5) 入院を決めるのはだれか

院外医師	病院医師又は 歯科医師	回答なし	合計
1 12.5	6 75.0	1 12.5	8 100.0

※ $df=1$ $\chi^2=3.5714$ 10.0%水準で有意

X-(6) 入院してからの治療はだれが行うか

院外医師	病院医師又は 歯科医師	回答なし	合計
0 —	7 87.5	1 12.5	8 100.0

※ $df=1$ $\chi^2=7.0000$ 1.0%水準で有意

X-(8) 院外医師の入院施設の利用予定はあるか

平成11年から 行う	2~3	予定はない	回答なし	合計
1 2.0	1 2.0	37 75.6	10 20.4	49 100.0

※ $df=2$ $\chi^2=66.4615$ 0.5%水準で有意

XI-(1) 在宅医療を行っているか

はい	いいえ	回答なし	合計
24 40.7	35 59.3	0 —	59 100.0

※ $df=1$ $\chi^2=2.0508$ N.S.

XI-(4) 在宅医療の後方支援を行っているか

行っていない	入院治療	その他	回答なし	合計
19	9	2	5	35
54.3	25.7	5.7	14.3	100.0

※ $df=2$ $\chi^2=14.6000$ 0.5%水準で有意

調査票B

この調査票は歯科口腔外科または歯科に関するものです。恐れ入りますが、貴院歯科口腔外科（または歯科）の責任者にご回答いただきますようよろしくお願い申し上げます。

●アンケートは全般にかなり詳細な内容でお手数ですがよろしくお願い申し上げます。特に「Ⅱ 診療実績」の（5）、（6）、（12）、（13）はレセプト等によるチェックが必要ですが、必ずご記入いただくようよろしくお願い申し上げます。

●アンケート内で「歯科」という名称は、Ⅰ-(1)を除いて「医科」に対するものであり、歯科、歯科口腔外科、小児歯科、矯正歯科を包括して用いています。

●回答記入方法 各頁右の回答欄にご記入ください。「その他」の場合では（ ）内にもご記入下さい。なお、どうしても記入不可能な項目は空白のままで結構です。

●このアンケートに関する問い合わせ先

〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-5-18

愛知県歯科医師会事務局 総務課 林 良宏

TEL 052-962-8020

I 貴科の概要についておたずねします。

(1) 標榜科名 (複数回答可)

- 1 歯科
- 2 歯科口腔外科
- 3 小児歯科
- 4 矯正歯科

I-(1)

(2) 歯科医師数

- 1 常勤歯科医師数 (研修歯科医も含む)
- 2 非常勤歯科医師数 (常勤換算)

I-(2)-1 名
I-(2)-2 名

(3) その他のスタッフ (非常勤も常勤換算してご記入ください。)

- 1 歯科衛生士数
- 2 歯科技工士数
- 3 看護婦数
- 4 その他 ()

I-(3)-1 名
I-(3)-2 名
I-(3)-3 名
I-(3)-4 名
I-(4) 台

(4) ユニット数

(5) 外来手術室はありますか。

- 1 全科が使用可能な外来手術室がある。
- 2 歯科専用の外来手術室がある。
- 3 ない。

I-(5)

(6) 病棟に歯科の処置室はありますか。

- 1 歯科専用の処置室がある。
- 2 他科と共有の処置室がある。
- 3 ない。

I-(6)

(7) 外来に常時設置してあるモニターを記入してください。

- 1 連続血圧測定器
- 2 パルスオキシメーター
- 3 心電図モニター
- 4 その他 ()

I-(7)-1 台
I-(7)-2 台
I-(7)-3 台
I-(7)-4 台

(8) ポータブル機器はありますか。

- 1 ポータブルユニット
- 2 その他 ()

I-(8)-1 台
I-(8)-2 台

(9) 貴科の診療内容はずぎのどれに当てはまりますか。

- 1 口腔外科中心
- 2 一般歯科治療中心 (有病者歯科も含む)
- 3 中間型

I-(9)

(10) 基本診療料の病院歯科加算は？

- 1 算定できない。
- 2 病院歯科 I で算定している。
- 3 病院歯科 II で算定している。

I-(10)

(11) 感染症患者の治療を行っていますか。

- 1 AIDSも含めて行っている。
- 2 AIDSを除いて行っている。
- 3 受け入れてない。

I-(11)

(12) 貴院はAIDS拠点病院ですか。

- 1 AIDS拠点病院である。
- 2 AIDS拠点病院ではない。

I-(12)

(13) 感染予防加算は算定できますか。

- 1 算定できる。
- 2 算定できない。

I-(13)

(14) 感染予防加算をどのように受けとめていますか。(複数回答可)

- 1 感染予防対策に当てる
- 2 感染症患者の歯科治療を積極的に行う。
- 3 その他 ()

I-(14)

(15) 育成医療機関の指定を受けていますか。

- 1 受けている。
- 2 指定を受けるべく準備中である。
- 3 今後も受ける予定はない。

I-(15)

(16) 大学の関連病院ですか。

- 1 関連病院であり、大学からローテートで赴任している。
- 2 関連病院であるが、人の交流はない。
- 3 関連病院ではない。

I-(16)

(17) 部長(または科長)は、学会の指導医ですか。(複数回答可)

- 1 口腔病理
- 2 歯科保存
- 3 歯科補綴
- 4 口腔外科
- 5 矯正歯科
- 6 歯科放射線
- 7 小児歯科
- 8 歯周病
- 9 歯科麻酔
- 10 その他 ()

I-(17)

(18) 部長(または科長)は、学会の認定医ですか。(複数回答可)

- 1 口腔病理
- 2 歯科保存
- 3 歯科補綴
- 4 口腔外科
- 5 矯正歯科
- 6 歯科放射線
- 7 小児歯科
- 8 歯周病
- 9 歯科麻酔
- 10 その他 ()

I-(18)

(19) 部長(または科長)の所属学会は？(複数回答可)

- 1 口腔病理学会
- 2 歯科保存学会
- 3 歯科補綴学会
- 4 口腔外科学会
- 5 矯正歯科学会
- 6 歯科放射線学会
- 7 小児歯科学会
- 8 歯周病学会
- 9 歯科麻酔学会
- 10 口腔科学会
- 11 その他 ()

I-(19)

(20) 貴科は学会の研修指定機関ですか。(複数回答可)

- 1 口腔病理学会
- 2 歯科保存学会
- 3 歯科補綴学会
- 4 口腔外科学会
- 5 矯正歯科学会
- 6 歯科放射線学会
- 7 小児歯科学会
- 8 歯周病学会
- 9 歯科麻酔学会
- 10 口腔科学会
- 11 その他 ()

I-(20)

(21) 歯科医師会には入会していますか。(複数回答可)

- 1 地区歯科医師会に入会している。
- 2 都道府県歯科医師会に入会している。
- 3 日本歯科医師会に入会している。
- 4 入会していない。

I-(21)

II 診療実績についておたずねします。

●外来患者について平成9年(または年度)の件数をご記入ください。

(1) 初診患者数(初診料算定患者数で救急患者も含みます。)

II-(1) 名

(2) 初診患者の経路別内訳は？

- 1 歯科からの紹介
- 2 医科からの紹介
- 3 院内依頼
- 4 職員
- 5 紹介なし

II-(2)-1 名
II-(2)-2 名
II-(2)-3 名
II-(2)-4 名
II-(2)-5 名
II-(3) 名

(3) 延べ外来患者数

(4) 初診患者の内訳

- 1 一般歯科治療（有病者歯科および埋伏歯以外の抜歯も含む）
- 2 埋伏歯
- 3 口腔外科的疾患

II-(4)-1 名
II-(4)-2 名
II-(4)-3 名

●外来の診療報酬についてお手数ですが、最近1カ月の外来レセプトにてお調べ願います。

(5) 最近1カ月の外来レセプト件数

II-(5) 件

(6) 内容別比率（点数全体に対する割合でご記入ください。）

- 1 初診料
- 2 再診・指導料
- 3 投薬・注射
- 4 X線・検査
- 5 保存・根管処置
- 6 歯周処置
- 7 抜歯
- 8 その他の処置
- 9 麻酔
- 10 充填・歯冠修復
- 11 欠損補綴
- 12 その他

II-(6)-1 %
II-(6)-2 %
II-(6)-3 %
II-(6)-4 %
II-(6)-5 %
II-(6)-6 %
II-(6)-7 %
II-(6)-8 %
II-(6)-9 %
II-(6)-10 %
II-(6)-11 %
II-(6)-12 %

●入院患者について最近1年間の件数をご記入ください。

(7) 年間入院患者数

II-(7) 名

(8) 延べ入院患者数

II-(8) 名

(9) 疾患分類別患者数

- 1 一般歯科治療（有病者歯科および埋伏歯以外の抜歯も含む）
- 2 埋伏歯抜歯
- 3 口腔外科的疾患

II-(9)-1 名
II-(9)-2 名
II-(9)-3 名
II-(10) 日

(10) 平均在院日数

(11) 中央手術件数

- 1 全麻症例数
- 2 局麻症例数

II-(11)-1 件
II-(11)-2 件

●入院の診療報酬についてお手数ですが、最近1カ月の入院レセプトにてお調べ願います。

(12) 最近1カ月のレセプト件数

II-(12) 件

(13) 外来分と入院分の点数比率

- 1 外来分 %
- 2 入院分 %

II-(13)-1 %
II-(13)-2 %

●平成7・8年（または年度）についてご記入ください。

(14) 初診患者数

- 1 平成7年
- 2 平成8年

II-(14)-1 名
II-(14)-2 名